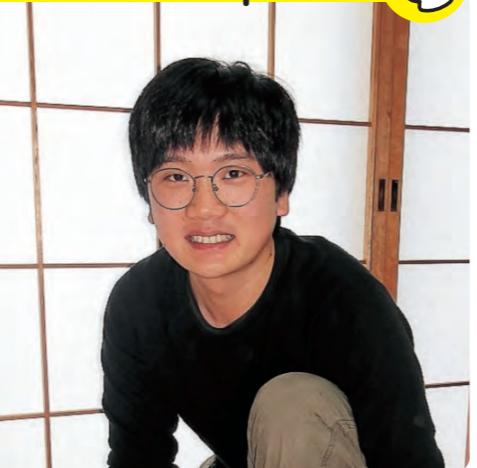


Pick Up!



就任したきっかけは?

学生時代を鳥取で過ごし、イベントで用瀬町を訪れた際に、用瀬町の風景が好きになり、年月を経て用瀬町に戻ってきました。大学卒業後は、広島市の書店に就職して働いていましたが、子育てや今後のキャリアを考える中で、どこかに移住したいという気持ちがわいてきました。用瀬町の風景がよみがえり、移住を考えていた時に地域おこし協力隊の募集があり、このチャンスを逃してはならないと思い、応募しました。



用瀬町地域おこし協力隊
さかい たい き
堺 泰樹さん

現在の活動は?

兎ツ兎ワイナリーに所属し、国府町の活性化に取り組んでいます。直近では、鳥取東高校の「鳥取学」という授業で、1年生と一緒に国府町の特産品を考えることがありました。国府町は万葉のふるさとといつことで、当時から食される発酵食品をテーマとして考え、生徒たちもたくさん意見を出してくれました。一生懸命に取り組んでくれて、とても嬉しかったです。



2つ大きなミッションがあり、1つは、用瀬町の伝統文化である流しひなの製作技術の継承と持続的な製作体制の確立です。用瀬町にとって流しひなは重要な位置を占めており、流しひなは重要な位置を占めています。長い伝統の中に自分も入っていると思うけど、やりがいと身の引きしまる思いがします。

2つ目は、空き家の掘り起こしと利活用です。用瀬町内の空き家の調査をしたり、利活用に向けた所有者と相談をしたりし

みなさんに向けて

地域おこし協力隊は、自分の力だけでは仕事ができません。流しひなも空き家も、地域に住む人たちとともにあり、伝統を残したい、空き家を活用して地域を盛り上げたいという気持ちで支えられています。用瀬町の空き家をお持ちで活用にお困りの人はお気軽にお声がけください!一緒に用瀬町を楽しみたい人はぜひお越しください!



佐治町地域おこし協力隊
すずき たくみ
鈴木 匠さん

はじめまして。佐治町地域おこし協力隊の鈴木匠です。俳優・カメラマンなどの経験を生かし、人々をつなぐことを目的としたデジタルコミュニティの構築を行います。佐治町と全国の人々をつなげ、より魅力的なまちになるよう意見を出し合い発信していきます。



きっかけとなつたのは、子どもの成人や親の介護が一通り終わった時に、自分のために幸せい生きてほしいと娘に言わされたことです。兎ツ兎ワイナリーとの縁があり、以前から国府町はすてきな地だと感じていました。体も元気なので、鳥取市に来て挑戦しようと決めました。

現在の活動は?

兎ツ兎ワイナリーに所属し、国府町の活性化に取り組んでいます。



国府町地域おこし協力隊
じ ろうまん ひとみ
次郎萬 仁美さん

ます。具体的には、国府D-E会議と連携し、空き家の現状調査や、移住者としての国府町での暮らしをSNSに投稿し、魅力の発信に努めています。風景や食べ物など、自分が良いと思ったものを投稿し、日常の田線でのままを伝えるようにしています。

直近では、鳥取東高校の「鳥取学」という授業で、1年生と一緒に国府町の特産品を考えることがありました。国府町は万葉のふるさとといつことで、当時から食される発酵食品をテーマとして考え、生徒たちもたくさん意見を出してくれました。一生懸命に取り組んでくれて、とても嬉しかったです。

自分がそうであったように、年齢や性別に関係なく、自分のやりたいことについても挑戦できるということを一番に言いたいと思います。
今後は、空き家を活用したゲストハウスの運営を目指して活動していきます。また、地域の居場所作りにも関わっていきたいと思います。慣れない雪に苦戦しているが、これからも頑張ります!



うして出会うことができるのも、地域おこし協力隊として国府町に来たおかげだと思っています。

みなさんに向けて

自分がそうであったように、年齢や性別に関係なく、自分のやりたいことについても挑戦できるということを一番に言いたいと思います。



鹿野町地域おこし協力隊
つだ なつみ
津田 夏海さん

地域おこし協力隊は、全般的にも注目されていますが、目の前にある空き家ができるわけではありません。所有者がわからぬなど、調査上の困難もありますが、所有者も空き家に困っていることもあります。その解決のお手伝いがければいいなと思っています。



気高町地域おこし協力隊
やまと ゆきひろ
山本 幸弘さん

空き家活用などに取り組む「いんしゅう鹿野まちづくり協議会」に所属しています。現在は、まちに眠る古物や昔の木材を生かすための新事業に携わっています。蚤の市などイベント企画もしています。ぜひ鹿野町へ遊びにお越しくださいね。